



北広島市「くるるの杜」

ます。当市のバイオオマス発電等に下川町の取り組みが役立つかと思うところです。
消費者と生産者を結ぶ食と農のふれあい広場

「くるるの杜」

(北海道北広島市)

ホクレンが18haの敷地に、農業への貢献を継続する一環として食と農のふれあいファーム「くるるの杜」を経営しています。国道沿いの広い敷地の中に、農畜産物直売所、農村レストラン、調理加工体験施設や農場などを運営しています。くるるとは、ここに来ると、食と農を体験するということです。当市の直売所の改善にできることは取り組んではどうかと考えます。

議会基本条例推進委員会
広報部会

平成25年8月21日～22日

委員会のインターネット中継について

(石川県羽咋市議会)

委員会のインターネット中継は平成14年度から実施されています。22年からは新機器を導入し、大手メーカーのソフトラへ切り替えています。操作・編集は職員が対応しており、市民の視聴状況については特に把握されていないが、議会サイトへのアクセス数は約2千件とのことでした。委員会内での発言について質問の事前聞き取りなどは行っており、発言についても明文化した規定、申し合わせ事項などは設けてはいませんが、インターネット中継では、全世



羽咋市「委員会のインターネット中継」

界に配信・生中継されることから議員、職員とも意識した発言をするようになってきているとのことでした。現在の課題としては、機材の老朽化により、画像、音声ともに劣化しており、議会放映システムの更新を検討中、経費は1千万円台で調整中とのことでした。



高山市「委員会のインターネット中継」

委員会のインターネット中継について

(岐阜県高山市議会)

平成17年2月、9町村を編入合併し、当初は合併特別による議員定数36でスタートしましたが、22年市議選から全市一区・定数24となりました。これにより、旧町村の中には議員が出ていないところもあることになり、議会の意思決定、議論の過程などをわかりやすく伝えるため、平成24年より委員会インターネット中

継を実施しています。中継は、常任委員会、予・決算特別委員会で行われています。委員会中継への市民の関心については、特別に掌握はできないがホームページへのアクセス数で開始前の1.5倍の約2万件となっています。固定カメラ2基を全協室に設置しており、マイクは意識して使い音声が明瞭になるよう努めているとのことでした。議員の意識的発言が増えたが、発言の質的向上が問われることも課題となっています。費用はコンピュータ制御システムなど、機材設備で約4千万円のほか、ケーブルテレビとの番組制作委託契約で年間約300万円程度を予算化しています。

当市議会での実施については市民要望など、必要性、費用対効果など研究が必要です。



高山市「放送設備視察」